臨床調査個人票

新規	更新
 7171 776	X 191

## 232 カーニー複合

■ 行政記載欄	IE
	н
	Р

受給者番号			判定結果	□ 認定	□ 不認定	
■ 基本情報						
姓 (かな)			名 (かな)			
姓 (漢字)			名 (漢字)			
郵便番号						
住所						
生年月日	西暦	年	月		日 *以降、数字は右詰めで記入	
性別	□ 1. 男	<u> </u>	女			
出生市区町村						
出生時氏名	姓 (かな)			名 (かな)		
(変更のある場合)	姓 (漢字)			名(漢字)		
	□ 1. あり		2.なし		□ 3. 不明	
	発症者続柄					
	□ 1. 父	<u> </u>	母	□ 3.子	□ 4. 同胞(男性)	
字指展	□ 5. 同胞	(女性)	□ 6.祖父(	父方)	□ 7.祖母(父方)	
家族歴	□ 8. 祖父	□ 8. 祖父(母方) □ 9. 祖母(母方) □ 10. いとこ				
	□ 11. ₹0	□ 11. その他 *11 を選択の場合、以下に記入				
	続柄					
発症年月	西暦	年	Д			

社会保障				
介護認定	□ 1. 要介護 □	2. 要支援	□ 3.な	L
要介護度		3	<u> </u>	<u> </u>
生活状況				
移動の程度	<ul><li>□ 1.歩き回るのに問題はない</li><li>□ 3.寝たきりである</li></ul>	<u> </u>	いくらか問題があ	53
身の回りの管理	<ul><li>□ 1. 洗面や着替えに問題はない</li><li>□ 3. 自分でできない</li></ul>	2.	いくらか問題があ	らる
ふだんの活動	<ul><li>□ 1. 問題はない</li><li>□ 3. 行うことができない</li></ul>	2.	いくらか問題がも	<b>かる</b>
痛み/不快感	□ 1.ない	2. 中程度ある	□ 3. ひ	どい
不安/ふさぎ込み	<ul><li>□ 1. 問題はない</li><li>□ 3. ひどく不安あるいはふさき</li></ul>	_	中程度	
■ 診断基準に関する。 A. 症状	事項			
1. 点状皮膚色素沈着(口唇、結膜、眼角、外陰部)*		□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明
2. 粘液腫(皮膚、粘膜	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
3. 心粘液腫**	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
4. 乳房粘液腫症**、 乳房粘液腫症を疑わ	□ 1.該当	□ 2. 非該当	□ 3. 不明	
5. 原発性色素性結節状またはデキサメサン 尿中グルココルチニ	□ 1. 該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
6. 成長ホルモン産生朋	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
7. 大細胞石灰型セルトリ細胞腫**、 または精巣超音波検査での石灰化像		□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明
8. 甲状腺癌**、または若年者における甲状腺超音波 検査での低エコー多発結節		□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明
9. 砂腫状黒色神経鞘腫	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
10. 青色母斑、類上皮	□ 1. 該当	□ 2. 非該当	□ 3. 不明	

11. 乳管腺腫	(多発性) **		□ 1.該当	□ 2. 非該当	□ 3. 不明
12. 骨軟骨粘液	<b></b>	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明	
*点状皮膚色素沈着については、診断に際し、当該疾病に関する十分な経験が必要であるため、 皮膚科専門医による診察が望ましい **病理診断で確定したもの					
B-1. 補足診断	項目				
一親等以内に	カーニー複合罹患者の存在	Ē	□ 1.該当	2. 非該当	□ 3. 不明
B-2. 補足診断	項目(遺伝学的検査)				
遺伝子検査の	実施	□ 1. 実施		□ 2. 未実施	
PRKAR1A					
<診断のカテコ	ゴリー>				
<ul><li>□ A. 症状<sup>(c)</sup></li></ul>	かうち2つ以上を満たす				
☐ A. 症状(	のうち1つと、B-1, 2の	補足診断項目の1~	つ以上を満たす		
□ いずれにも該当しない					
症状の概要、経過、特記すべき事項など *250 文字以内かつ7行以内					
■ 重症度分類	質に関する事項				
	で関する事項 び術後1年間以内の患者	1.	該当	] 2. 非該当	□ 3. 不明
	び術後1年間以内の患者		GF−1 濃度	] 2. 非該当 ] + ] _	3. 不明
手術適応者及 血清 GH 濃度	び術後1年間以内の患者	ng/mL 血清 IC SD スコ	GF-1 濃度 「 『ア	] +	3. 不明
手術適応者及 血清 GH 濃度	び術後1年間以内の患者	ng/mL 血清 Id SD スコ 高い項目を疾患の重	GF-1 濃度 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	- ] + ] - を記入する)	
手術適応者及 血清 GH 濃度 (以下に示す	び術後1年間以内の患者	ng/mL 血清 Id SD スコ 高い項目を疾患の重 、血清 IGF-1 濃度	GF-1 濃度 コア	+	

## ■ 人工呼吸器に関する事項(使用者のみ記入)

使用の有無	□ 1. あり				
開始時期	西暦  年 月				
離脱の見込み					
種類	□ 1. 気管切開孔を介した人工呼吸器				
	□ 2. 鼻マスク又は顔マス	くっを介した人工呼吸	器		
施行状況	□ 1. 間欠的施行	□ 2. 夜間に継続的	元を施行		
	□ 3. 一日中施行	□ 4. 現在は未施行			
生活状況	食事	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	車椅子とベッド間の移動	□ 自立	□ 軽度介助		
		□ 部分介助	□ 全介助		
	整容	□ 自立	□ 部分介助/不可能		
	トイレ動作	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	入浴	□ 自立	□ 部分介助/不可	能	
	歩行	□ 自立	□ 軽度介助		
		□ 部分介助	□ 全介助		
	階段昇降	□ 自立	□ 部分介助	一不能	
	着替え	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	排便コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	
	排尿コントロール	□ 自立	□ 部分介助	□ 全介助	

医療機関名	
指定医番号	
医療機関所在地	
電話番号	*ハイフンを除き、左詰めで記入
医師の氏名	印
	※自筆または押印のこと
記載年月日	西暦

- ・病名診断に用いる臨床症状、検査所見等に関して、診断基準上に特段の規定がない場合には、いずれの時期のものを用いても 差し支えありません。(ただし、当該疾病の経過を示す臨床症状等であって、確認可能なものに限ります。)
- ・治療開始後における重症度分類については、適切な医学的管理の下で治療が行われている状態で、直近6か月間で最も悪い 状態を記載してください。
- ・診断基準、重症度分類については、 「指定難病に係る診断基準及び重症度分類等について」(平成 26 年 11 月 12 日健発 1112 第 1 号健康局長通知) を参照の上、 ご記入ください。
- ・審査のため、検査結果等について別途提出をお願いすることがあります。